

# 中学生議員が町へ提言

8月6日、役場3階の議場で二日子ども議会が開催されました。この日、議員として質問席に立ったのは町内の中学3年生16人。本物の議会さながらに活発に一般質問を行い、中学生の視点からよりよいまちづくりを提案しました。



邑楽中学校  
牧尾 康生 議員  
(鷲上・12区)  
Makio Kosei



邑楽南中学校  
石澤 結愛 議員  
(店高原・28区)  
Tatsuzawa Yua

## ごみの不法投棄

鶏地区のおうら創造の森に、車などの不法投棄や茂みなどにポイ捨てされたごみがあり、景観が損なわれています。

安全安心課長―不法投棄された車やごみは、土地の持ち主の責任で片付けをして頂かなければいけません。町では土地をきれいに管理してもらえようように土地の所有者へ、広報紙やホームページなどで周知を図るほか、各行政区の生活環境委員と連携を図り、不法投棄の監視や取り締りを強化していきます。

## 少子高齢化対策

少子高齢化が進む日本ですが、その対策として町で行っていることや行う予定のことはありますか。

町長―町では、子育ての経済的負担を軽くするために、出産祝金の支給や兄弟の人数に応じた保育料の軽減、3〜5歳児の保育料・給食費の無償化、小中学生の給食費の軽減など子育てのしやすい環境を経済的な面から支援しています。  
また、高齢化により社会保障費が増え続けるように、高齢



邑楽中学校  
石崎 あずさ 議員  
(明野・34区)  
Ishizaki Azusa

## パソコン端末の活用

学校で1人1台配布されたパソコンは将来的には自宅に持ち帰り、活用できるようになるのでしょうか。また、家庭学習で使用する場合、どのような使用を想定していますか。

学校教育課長―昨年度、国の事業で全国的に1人1台のパソコン整備が進められ、町でも本年度から使い始めています。今後自宅での活用は休校になった場合、家に持ち帰って家庭学習に使用できるようにしたいと考えています。2学期には試験的にパソコンを家に持ち帰り、家庭のWi-Fiに繋げて使用するなどの確認をお願いする方向で検討しています。

また、このパソコンでは、学習支援アプリによる学習やネットを活用した調べ学習、Web会議サービスの活用など、さまざまな学習ツールとしての使用が可能です。今後はこのツールを活用して、自宅学習での使用も進めていきたいと思っています。

13小仁田 絢葉



邑楽中学校  
阿部 悠花 議員  
(新中野・33区)  
Abe Haruka

## 少子化による中学校の統合

子どもたちの数が減ってきている中、邑楽中学校と邑楽南中学校を統合してもいいのではな

いかと考えます。  
教育長―中学校の設置は、法律で中学校における標準的な学級数が定められ、12学級以上18学



邑楽中学校  
佐藤 玲乃 議員  
(光善寺・15区)  
Sato Reno

## 空調設備の設置

猛暑日が多くなり部活動での熱中症が心配されます。町の武道館のように邑楽中学校の体育館と武道場にエアコンを設置してほしいです。また、設置の時期が分かれば教えてください。

学校教育課長―町内小中学校は

災害時における避難所として使用することも考えられ、将来的には体育館などへのエアコンの設置は、必要性があると感じています。

また、全国的にも学校の体育館などへのエアコン設置が進んでいる状況から、今後検討したいと思います。まずは、どのようなエアコンが設置されているのか、国の補助金が活用できるかなども確認しながら進めていきたいと考えています。  
町長―設置の時期ですが、早い



邑楽中学校  
宮澤 弥希 議員  
(十三坊塚・6区)  
Miyazawa Hiroki

## 観光活動の活性化

総合計画に「観光客などの町内滞留時間の延長」とありますが、これは宿泊施設の建設も視野に入れているのでしょうか。

町長―観光客の増加は町にとって大きな課題です。観光客の増加には、観光資源の活用が重要です。また、町で経営する場合、赤字になったときに補填を税金で行うことになり、簡単には決められないためです。  
ですが今後も店舗などの誘致を積極的に続けるとともに、町の豊かな自然を活かした体験農業の実施や町の観光資源同士の結びつきを強め、町内滞留時間を伸ばしていけるよう努力していきたいと考えています。

## 質問を考える前に町のことを知る 事前学習会を開催

今回の子ども議会では、質問を考える前に町のことを知ってもらう「事前学習会」を実施しました。町の施策の方向性の指針である「第六次総合計画(以下、総合計画)」を参考に、質問の考え方を学んだ生徒たち。町に投げかける質問は生徒たち自身で考えました。



子ども議会が意見を聞く機会になっていることを知り、若い人たちの意見が取り入れられていることは良いことだと感じました。事前学習会を受けて、町の取り組みの見方が変わったので、良い機会になりました。

高橋 拓夢 議員

事前学習会を聞いたり、町の総合計画を読んだりして町のことを少し知ることができました。その中で、気になった「多文化共生・国際化」に関する自分の身近な疑問と結びつけて質問を考えました。

小仁田 絢葉 議員



町長―設置の時期ですが、早い





邑楽中学校  
根立 光一郎 議員  
(上下西宿・7区)  
Nedachi Koichiro

**町の商業施設**  
3年前に一日子ども議会に参加し、書店や文房具店がほしいと訴えました。しかし、私の訴えとは反し、また1つ新しい薬局ができてしまいました。私たちは本当に書店や文房具店がほしいと思っています。

町長 菅野 謙一 現在、書店・文房具店が出店されない理由として、年々紙媒体の本・雑誌などが売れなくなり、全国的に書店の店舗数が年々減少傾向にあることが一つです。さらに、商業施設は営利事業のため、町が誘致しても収益性がなければ設置に結びつきません。実際に邑楽町にも過去何店舗か書店がありましたが、今は全て廃業や撤退をしています。

また、邑楽南地区の地区計画の実施に当たって書店に出店を打診しましたが、良い返事ももらえていないのが現状です。



邑楽南中学校  
中村 藍介 議員  
(大谷端宿赤東・31区)  
Nakamura Aisuke

**防犯情報や防犯対策**

犯罪状況や防犯情報はどこで知ることが出来ますか。また、人のパトロールには限界があるので、防犯カメラをもっと設置した方がよいのではないのでしょうか。

安全安心課長―現在、町内の犯罪状況については、おうらお知らせメールで随時配信しています。また、過去の犯罪発生状況は、県警察本部や県のホームページで確認できます。

防犯カメラの設置は、個人のプライバシーを侵害する恐れもあることから、どこでも設置することはできません。ですが、今後も犯罪や非行を防ぐ環境を



邑楽南中学校  
阿左美 志緒 議員  
(西ノ根宮内中島・24区)  
Asami Shio

**ICT(情報通信技術)の促進**  
オンライン申請の本人確認や個人情報の漏えい対策について教えてください。また今後事務処理のシステム化導入の動きはありますか。

企画課長―本人確認が必要な申請はマイナンバーカードの電子署名を利用したり、窓口来庁時に本人確認をしたりと、オンライン申請でも他の人が申請できない仕組みになっています。次に情報漏えい対策ですが、町民の皆さんの個人情報には外からアクセスできない空間で取り扱っているほか、システム利用時には静脈とパスワードを利用した2つの認証や強力なウイルス対策をして、第三者がアクセスできないような仕組みになっています。



邑楽南中学校  
佐藤 稜真 議員  
(寺中・26区)  
Sato Ryoma

**ソーラーパネルの設置**

ソーラーパネルの設置で、昔カブトムシがいた森林が伐採され、逆に地球温暖化を促進させることに矛盾を感じました。町はどのような考えを持っていますか。

町長―ソーラーパネルの設置によりカブトムシがいた森林が無くなったのは、地球温暖化が招いたものだと思います。だからこそ、地球温暖化防止への取り組みが大切です。

例えば町では、リサイクルなどによる燃えるごみの減量化のため、リサイクルセンターを今年設置しました。その他にも、今年4月から稼働した、太田市外三町のごみ焼却施設では、二

た。そこで昨年度、プロジェクトチームを立ち上げました。昨年は電子地図システムを構築し、今年は役場の行政文書を効率的に管理し、ハンコを押す作業もデジタル化する文書管理システムの導入に向けて動いています。



邑楽中学校  
高橋 拓夢 議員  
(石打・20区)  
Takahashi Hiromu

**町のイベントについて**

総合計画の課題で「イベントで来町した町外者が周遊しない」とありますが、この課題に対して具体策はありますか。

町長―観光消費に結びつける具体的な対策として、シンボルタワーや中央公民館、おうら中央多目的広場などで開催する各種イベントなどをさらに充実させ、リピーター客を増やし、将来にわたっての誘客増加につなげたいと考えています。

また、今後の対策として旅行会社や県、協議会などと連携し、酸化炭素の排出を抑制したり、焼却熱で発電をしたりするなど、地球温暖化防止に役立つ取り組みが行われています。もちろん森林を守ることは地球温暖化防止になります。それ以外の面からも、町民の皆さんとともに地球温暖化防止につながる社会をつくっていききたいと思っています。



邑楽中学校  
大内 堅太 議員  
(住谷崎・21区)  
Uchi Kenta

**なぜ大型商業施設がないのか**

邑楽町には大型の商業施設がないため、活気のある町にするには、物足りないように感じています。

町長―大型商業施設があれば多くの人が集まり、活性化や利便性の向上につながると思います。現在、残念ながら予定はありません。

ですが今後、まちづくりの計画の中に邑楽南地区の地区計画があります。これは、邑楽南中

**邑楽町議会議場**

子どもたちが一般質問を行った議場。普段なかなか見ることのできない議場内部。その一部をご紹介します。



**記録席**  
議事の過程を議会事務局職員が記録します。

**議長席**  
議事を進行する議長の席。

**説明員席**  
役場の各仕事の代表者が座ります。議長席を中心に左右に分かれています。

**演壇**  
議長に指名され、議員が質問したり、町の執行部が説明したりします。

**議員席**  
前列から議席順に16席。自席でも発言できるようにマイクが設置されています。

※議場には通常入ることはできませんが、邑楽町議会本会議はどなたでも傍聴できます。

**しょうか。**

教育長―現在、町内の小中学校には35人の外国籍の児童生徒がいます。仮に全学校に通訳者を配置した場合、全員が別々のクラスに在籍していると、数十名の通訳者が必要で、数十名の通訳者が必要で、実現するのは難しいです。ちなみに日本に来たばかりで日本語が全くわからない生徒には、中野小学校で日本語学級を開設しています。



邑楽南中学校  
小仁田 絢葉 議員  
(店高原・28区)  
Konita Ayaha

**学校への通訳者の常駐**

国際化が進む中、日本語をあまり話せない生徒や保護者が見受けられます。通訳者を学校に常駐させることはできないで





## 子ども議会を終えて

3年前の子ども議会に出たときは、緊張して上手く質問ができませんでした。それが、ずっと悔しかったこともあり、今回は事前にしっかりと準備して、本番に臨みました。でも、やっぱり演壇に立ったときは、緊張で震えていました(笑)。役場の人たちには急な

質問にも親切に答えてもらい、とてもよく理解することができました。私たちの意見が未来のまちづくりにつながればうれしいです。

邑楽中学校  
佐藤 玲乃 議員



**小児科専門の病院の設置**  
子育てをしやすいように、町内にない、小児科専門の医院をつくらないのでしょうか。



邑楽中学校  
相場 舞衣 議員  
(藤川・16区)  
Aiba Mai

健康福祉課長―現在、小児科の専門医として診療している医療機関は、太田市に6カ所、館林市に3カ所、大泉町に2カ所、町内には1カ所もありません。しかし、小児科医の確保は町単独でできることではなく、太田館林の医療圏として小児医療の

**消防力と救急体制の充実**  
町の消防団の団員数や平均年齢はどのように推移していますか。また今後、重要性の啓発の具体策はありますか。



邑楽中学校  
中村 南帆 議員  
(鶴上・12区)  
Nakamura Naho

充実を図っていくことが必要です。今後、県と連携を図りながら、太田館林保健医療圏の小児科医師の確保に努めていきたいと思えます。



邑楽南中学校  
小泉 創音 議員  
(店高原・28区)  
Koizumi Soto

**スポーツ施設の整備**  
町民体育館は今後、ユニバーサルデザインに配慮した改善は行われますか。また、体力や年齢、ライフスタイルに合わせたスポーツ整備の具体策はありますか。

数は充足率100%（121人）を維持していて、平均年齢は2015年が35・12歳、2021年が37・51歳とやや上昇しています。近年は少子化や高校・大学を卒業後、地元に残らないなど消防団員のなり手が少なく、徐々に高齢化傾向にあります。今後は、若年層へ消防団の活動内容や重要性とともに消防団の魅力も併せて、発信していきたいと考えています。

**生涯学習課長**―現在の町民体育館は昭和53年に建設され、平成24年度の大規模改修で部分的に改善はしましたが、まだ完全に

ユニバーサルデザインを取り入れた施設にはなっていません。この状況を解決する方法に施設の建て替えがありますが、体育館を建て替えるにはお金や時間が掛かります。今後町民の皆さんの意見を聞き、建て替えをするのか、改修するのかなどを検討していく予定です。

これから、町民の皆さんの興味や関心を高めつつ、誰もがスポーツに親しめる環境を作るため、積極的に取り組んでいきます。



## 町へ未来のための提言 堂々とやり遂げた 16人の中学生議員たち

